



く が に

自主・自立・共働・共助

公益社団法人
南城市シルバー人材センター
南城市玉城字富里167番地
電話 (098) 852-6655
ファクス (098) 852-6656
e-mail: nanjo@sjc.me/jp

～ 盛況だった10周年記念式典～ 《次の10年に決意も新た》

10周年記念
特集号



10年の支えに感謝と今後の抱負を述べる理事長

記念行事を終えて

理事長 知念進

三百余会員最大の行事「設立10周年記念式典・祝賀会」も役職員をはじめ、多くの会員の共働・共助の心意気でめでたく終了いたしました。式典に花を添えて下さった古謝景春南城市長(当時)をはじめ、沖縄労働局長待鳥浩二様、大城悟南城市議会議長、翁長

に職員の皆様、本当にありがとうございました。祝賀会の華やかな舞台を演出し、観客を魅了した皆様に心から敬意を表します。特に、幕開け言上で厳粛な宴の開演口上をされた屋我英樹様を始め、松川琉舞道場、本センター民謡芸能サークル他、各演舞者の皆様、そして当日の式典・祝賀会を円滑に進行して下さった山田つたえ様に心から御礼申し上げます。

シルバーは地域の財産

世界に類を見ない超高齢化社会が進む我が国において、シルバー人材センターは永遠に不滅であり、地域の財産であると思えます。人生百年時代といわれる昨今、高齢者が豊富な知識と技能を生かし、地域で果たす役割は大なるものがあります。

一層の融和と努力を 私たちは、南城市民はもとより市当局をはじめ、社会福祉協議会、観光協会、商工会、各種企業、農畜水産業等々、地域を取り巻く諸団体と一層融和し、高齢者の経験と技能を積極的に提供して地域社会に貢献するシルバー人材センターを築くよう、更なる努力が必要であります。

シルバーで 知恵の輪 人の輪 社会の輪
入会まっちょ～いび～んどー
(公社)南城市シルバー人材センター
電話 (098) 852-6655

化と新事業への取組も検討し、就業拡大に繋げたいと考えております。次の節目20周年に向けて各位のご協力をお願いし、ともに手を携えて前進しようではありませんか。最後になりましたが、会場の提供と素晴らしい接待業務をお引き受けいただいたユイinchホテル南城市様に心からお礼を申し上げます。

しまジマ
散歩

パート 22

大里字古堅

大里字古堅は世帯数104世帯、人口281名のこじんまりした集落です。同集落には、照屋門中、與那嶺門中、知念門中があります。その中でも字古堅の草分けは、照屋(ティラ)門中です。ティラシー(照屋子)は、西原町字掛保久から字古堅に移住し、大里按司に仕えた人です。タカンミイ(高嶺森)の要塞の警備にあたり、後に首里王府務めもしたと言われています。

た。スディチラーアラシーとは、主婦たちが筒袖着物を芭蕉布で、家族の着物を作って競うことで、ミーミンメーの日から衣替えし、バサージン(芭蕉衣)に着替えたそうです。「ミーミンメー」には男性だけが参加し、そこで披露する棒術はハイファイボーと言って、中城御殿にも招待を受ける程優れていたと言われています。また、字古堅には、次のような民俗芸能が現在まで継承されています。古堅のムラに黄金燈籠(くがにでうーるー) 掲げてうりがあかりば 弥勒世界報 赤田首里殿内の曲にのせて



民俗芸能ミーミンメー

屋我和枝

歌われ、現在残っている数少ない民俗芸能です。弥勒(ミルク)は、沖縄本島や八重山地方など他の地域にも見られますが、ハイファイボーは他の地域の棒術とは異なり、掛け声に合わせて行うもので、棒踊りの感があります。



安全心得(抜粋)

- 1 作業は安全第一を心がけ急いだり、あわてないこと
- 2 器具類は使用する前に必ず点検すること
- 3 服装、履物は作業にあつた動き易いものにする

☆☆安全・適正就業☆☆
就業中の怪我や傷病をいかにして防ぐことができるか? 今一度考えてみませんか。
南城市シルバー人材センターの平成29年度の就業中の事故は、物件損害2件、傷害2件、合計4件起こりました。中でも12月は会員の傷害事故が2件続き、つらい年の瀬を迎えました。1件は、草の積み込み作業中バランスを崩し、2トン車から落下、あばら骨にひびが入る怪我をしました。現在は就業ができる状態になりました。もう1件は、作業場所から6メートル離れたところ

ここで片付け作業をしていた会員に、稼働中の草刈り機から5センチほどの石が飛んできて、首にあたり3針縫う怪我をしました。幸い首に垂らしたハンカチが飛んできた石を防護する形となり、重篤事故は免れました。8月、9月に連続して起こった車両ガラス破損の事故のあと、9月25日に緊急安全大会を開催し、朝礼の時間を使い、事故原因と対策を徹底討論しました。全会員が危険に対する意識を持つこと、作業時の防護ネットの設置等、安全対策を徹底することが確認されました。全国でも刈り払い機の刃が飛んできて、目にあたり失明するといった事故もあります。作業用ゴーグルを着用していれば防げたのでは、と思えてなりません。

今一度、全会員が全国統一スローガン「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」を心に刻み、安全は全てのものに優先すること第一に、安全で適正な就業を行い、事故撲滅を目指しましょう。

左 事故防止について
ひざ詰めでの話し合い
4 加齢による諸機能の低下を十分認識し、無理をしないこと
5 作業現場は常に整理整頓を心がけること
6 共同作業は、合図、連絡を正確に行うこと
7 体調に注意し、健康な状態で就業しよう

編集後記

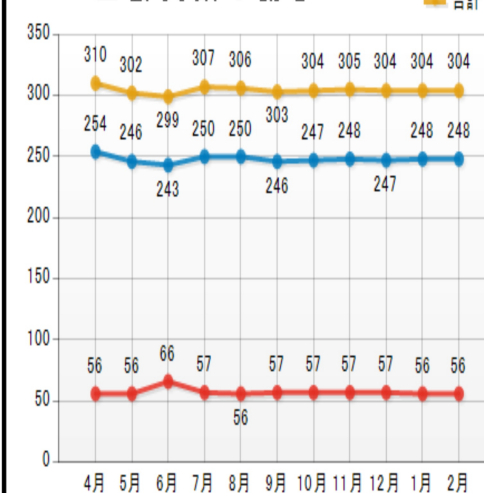
設立10周年記念式典・祝賀会が無事終わり、あらためて10年のあゆみを振り返り、次のステップへの決意を確認するよい機会になったと思う。時は3月、年度末のあわたたしさの中で、別れと新たな出会いの季節でもある。1年を振り返り、新年度を迎える。折しも玉城青少年の家の指定管理者の指定を受け、30年度は5か年の最終年度でもある。心引き締め、社会教育の拠点としての使命をしっかりと果たしたいと思う。豊かな知識と経験に裏打ちされたシルバー会員皆さんのご支援とご協力に、次に繋げる契機にしたい。

中村正賢

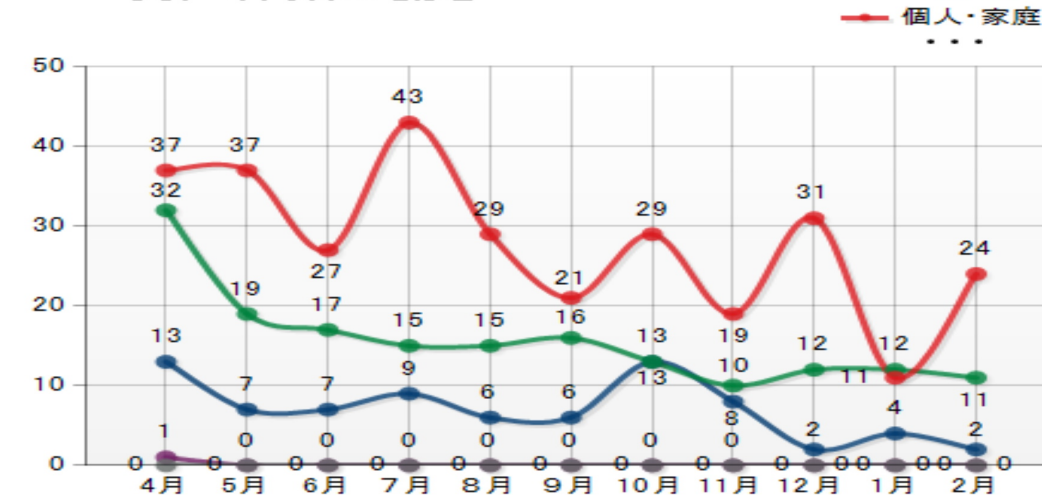
平成29年度 理事会の動き

- 第9回理事会 平成30年2月22日(木)
第1号議案 正会員の入会承認
原案承認(4人入会)
第2号議案 第3次中期事業計画数値目標
一部修正の上承認
報告第1号 理事長職務執行状況報告
報告第2号 平成29年度12月・1月事業実績報告
報告第3号 10周年記念事業進捗状況
報告第4号 玉城青少年の家事事業実績報告
- 第10回理事会 平成30年3月22日(木)
第1号議案 正会員の入会承認 原案承認
第2号議案 平成29年度補正予算 原案可決
第3号議案 平成30年度事業計画 原案可決
第4号議案 平成30年度予算 原案可決
報告第1号 平成30年2月事業実績報告
報告第2号 第3次中期事業計画数値目標
報告第3号 玉城青少年の家事事業実績報告

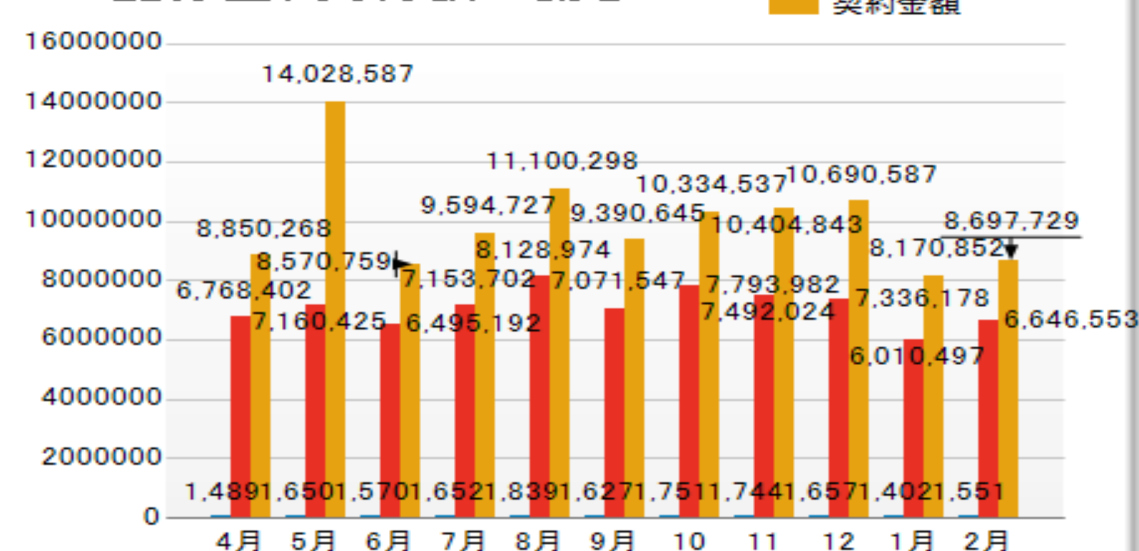
平成29年度月別
正会員数の動き



平成29年度月別発注者別
受注件数の動き



平成29年度月別就業延人員、
配分金、契約額の動き



グラフで見る 29年度月別実績

シルバーは一人一人が広報マン
◎一会員「一会員拡大」
◎一会員「一就業拡大」
力合わせて取り組もう！

趣味拝見

パークGが活力源に 新垣盛明さん

大里班

毎週土曜日、大里城址公園にある南城市パークゴルフ場で、一日中パークゴルフを楽しんでいる会員が3名いる。その一人が新垣さんである。マイスティックを持ち、「スコアは48〜50」と嬉しそうに語る。



新垣さんは、13歳の時、南米に家族とともに移民し、33歳の時、沖縄へ引き上げてきた。南米で洋裁を学び、今でもそれを活かしている。沖縄では、左官の仕事をやっていた経験からシルバーでは土木関係の就業が多い。家に帰ると、空手を縫

設立10周年祝賀会の舞台上で空手を演じ、「カッコーイ」と会場から声がかかる程、その熱演ぶりに会場の皆さんを魅了した熱田さん。日頃は、南城市福祉会の送迎バスの運転をし、いつも笑顔で利用者と接しているが、一度黒帯を締めるとその柔和な顔も凛々しく、真剣なまなざしに代わる。空手との出会いは、高校卒業後である。それまでは柔道をやっていて、

製し業者に納品する。これも楽しみの一つだ。入会は平成20年7月、設立10周年では、10年継続就業で表彰された。シルバーで多くの出会いがあり、友人が増えた。週末は和気あいあいとゴルフ三昧、何でも話合える事が健康に繋がっている。



徳吉節子さん 佐敷班



西村廣明さん 佐敷班

わったーがんにゅう隊

他の地域の新しい友人ができた。

自分にマッチした職種に出会えた。



城間敏光さん 大里班



大田 健さん 佐敷班

小遣いができ、友人がで最高。

友人が増え新たな業種での知識が増えた

中学生の頃、初段をとつたが、その時の初段は2〜3名しかいなかったと記憶している。

その後、高校時代の空手

会員さん登場 熱田 勇さん

大里班

のコーチから空手を勧められたことがきっかけで空手の道に進んだ。沖縄小林流入門し、8段の資格を持つ

平成7年から道場を開き、現在、大里南児童館において、週3回空手教室を開いて、5歳から60歳代までの方が熱田さんの指導を受けている。

シルバーへの入会は、平成21年3

月で、「多くの会員と出会い、多くの就業と出会い、多くの市民との出会いが生まれた。日々充実

あゝ愛しのうちなぐち パート13

前号に引き続き、うちなぐちの巧みな表現を集めてみた。
○ヤアラ ガンジュウマン
病弱で弱弱しそうにしているが大患いをしない人。
○アマソガー ムヌイ
的を得ない発言。
○イチヤイ ハンチャイ
自問自答。
○キツチャキ ヒツチャキ
つまずいたり、転んだりする。
○ドウフーン又はドウフー
自己流
○イエーグー シンカ
仲間。相棒。
○チーチカイン
日時が迫る。締め切りが迫る、
○ムンヌ マルケーティ
ほんのたまに。時々。

(公社)全国有料ホーム協会 川柳が面白い！傑作集より

- ☆すらすらと嘘が言えますボケてない
- ☆見くびるな賞味期限は切れとらん
- ☆耳遠くあの世のお呼び聴こえない
- ☆この動悸昔は恋で今病
- ☆お迎えと言うなよケアの送迎車
- ☆お迎えはどこから来るのと孫が聞く
- ☆子は巣立ち夫は旅立ち今青春
- ☆三回忌頃から光る未亡人
- ☆ボケちゃた！難を逃れる名セリフ
- ☆いびきより静かな方が気にかかり



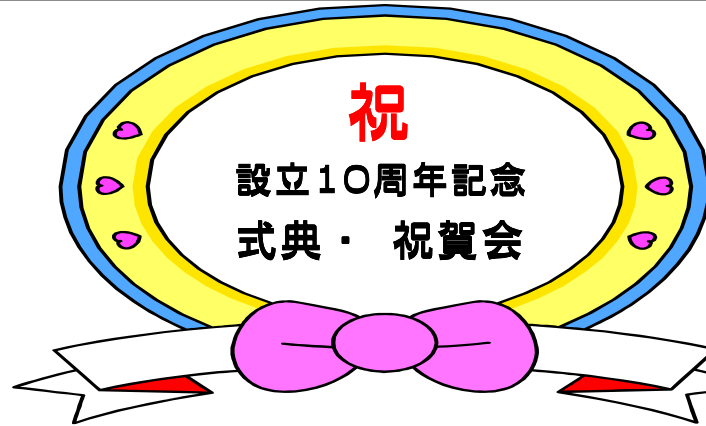
準備は万端開式まじか



祝辞を述べる古謝景春市長
(当時)



沖縄労働局長の名代天願課長



祝辞を述べる
大城悟南城市議会議長



翁長盛正沖縄県SC連合
会長の祝辞



10年のあゆみを振り返る
大湾政松前理事長



長年のご協力に感謝状を贈呈 (企業・一般)



受賞者の皆さんも10年のあゆみを振り返り万感胸に！



「かぎやで風」でカーリーをつける屋我英樹さんと地謡の皆さん



感謝状を受けた歴代役員の皆さん

おかげさまで
設立10周年 有難うございました



受賞者代表挨拶与那原自
動車整備センター嘉数社長



体験発表する
石田英明さん



名コンビ、会場をわかせた
奥原和則副理事長ご夫妻



会場を盛り上げた民謡芸能サークルの皆さん



表彰状を受けた会員 (10年継続就業した)



表彰状を受けた歴代役員の皆さん



チョッピリ 緊張気味の受賞者皆さん



上り口説を舞う前門和侑さん



司会の山田つたえさん

本日、「南城市シルバー人材センター」設立10周年記念式典を迎えられましたことに、心からお祝い申し上げます。また、当与那原自動車整備センターに感謝状をいただき、ありがとうございます。

多くの受賞者の皆様がいる中で、代表して挨拶を申し上げますが、に恐縮していますが、御指名でございますので、一言お礼を申し上げます。

私は、南城市の合併前からシルバー人材センターの設立を願っていた一人でもあります。平成18年南城市の合併とともに平成19年度にはシルバー人材センターが設立され、大変うれしく、心から期待したことを思い出します。

シルバー人材センターの設立とともにすぐに仕事の依頼をしました。自宅の草刈りやベラン

期待に十分応える シルバーの人材 (有) 与那原自動車整備センター 会長 嘉数松一



ダの整理の他、会社では店舗のリフォーム、車の洗車等お願いできるものは、何でも相談し、依頼して参りました。

南城市シルバー人材センターは、どの仕事も快く引き受けてくださり、会員の豊かな知識と経験に基づく作業は、私の期待に十分に届いてくれました。

私ども与那原自動車整備センターは多くのお客様にご利用いただいております。地域に愛される自動車販売会社でありたいと願っています。

そのためには、シルバー人材センターの助力が必要です。ともに

私の背番号は21190です。つまり平成21年に入会したわけで、もう9年もシルバーのお世話になっていてということに自分でも驚いています。

私は40年間東京の会社で働き、定年後、横浜から妻と二人で安座真に移住しました。暖かい所で



体験発表 シルバーで パワーアップ 石田英明

南城市発展のため頑張ります。

結びに、本日ご出席の皆様のご多幸と公益社団法人南城市シルバー人材センターの益々のご発展を願い、受賞者代表の挨拶といたします。

老後を過ごしたいというのが動機でした。好きな釣りをやり、犬を飼い、家庭菜園でもやればいいかと思つて、しばらくぶらぶらしていたら近くに住んでいた大城金徳さん(この方は4年前に亡くなった)「暇ならシルバーと一緒に働こうよ」と誘ってもらいました。

初めての仕事は今も鮮明に覚えています。草刈りでした。草刈り機なんて見たこともなく、おっかなびっくり機械を手にして、エンジンの掛け方から、草の払い方、刈った草のまとめ方まで手取り足取り教えてもらいました。

草刈りは市道やユイシホテル、玉城青少年の家などもやりましたが、その後、いろいろな仕事をやらせてもらいました。

斎場御嶽の管理人というのもありました。世界遺産の御嶽の掃除をしたり、観光客の案内をしたりしました。



天然ガスの発掘調査作業

また、赤帽軍団というのもありました。住宅用火災警報器の設置が義務付けられるということを説明しながら、半年かけて南城市内全戸1万2千戸を2人1組で回りました。

天然ガスの反射法地震調査というのもありました。市内の主な道路に小型地震計を繋げたケーブルを張り巡らせて、小さな地震を起こし、地下からの波形で天然ガスが埋蔵されているかどうかを判断する。このケーブルを担いで市内全域を回るのが仕事でした。

赤帽軍団と地震調査のおかげで、これが今のデマンドバスのオペレーターの仕事に役立つ



デマンドバスオペレーター

います。いまさらながら、どんな経験でも生きている限りどこかで役立つということを学んだ9年でした。シルバーの仕事を通じて沖縄で楽しく過ごすための多くの友人ができたのも嬉しいことでした。

シルバーの手当はほんとに悲しいぐらい少ないです。し、かつての様に血沸き肉躍る仕事があるわけでもありませんが、人生100年といわれます。たぶん残り少ない人生をいろいろな経験を重ねたり、新しい仕事をしたりすること、パワーアップし、元気で生きていくことは何にもまして幸せな老後なのかもしれません。みなさん、一緒に明日も頑張ります。

受賞者 喜びの声



宮城久子さん 玉城 84歳

今年八十五歳のトウシビーを迎え、ここまで元気に働けるとは思っていませんでした。10年間自分のペースで就業できたシルバーの働き方が元気の秘訣だと思います。本当に感謝です。



伊良波直さん 佐敷 81歳

表彰状を受け取った時、もう10年も元気に働いているんだな。と嬉しさと健康のありがたさを実感しました。それもシルバー人材センターのおかげだと私の方が感謝しています。



金城幸雄さん 知念 79歳

地域説明会を聞いてすぐに入会しました。入会時は60代でしたが、もう80代に手が届く年齢になりました。仲間も増え、10年間楽しく働いてきました。表彰状までいただき、ありがとうございます。



東恩納昇さん 佐敷 76歳

10年表彰を受けて感激しています。シルバーでは友だちができたことが一番うれしいです。

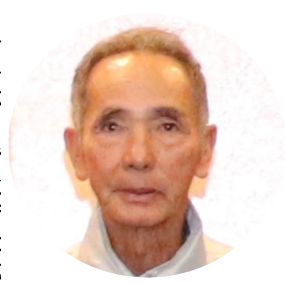
シルバーで働くことは介護予防にもつながっていることを毎年実感しています。

10年継続就業で表彰 ☆☆おめでとう☆☆



久貝スミエさん 大里 71歳

1月のある日、設立10周年記念式典への案内と表彰の通知が我が家に届き、当日は、盛大に讃えていただき感謝です。設立時に入会し年々友人も増え、カラオケ仲間も増えました。



澤岨光盛さん 玉城 75歳

シルバーでは安全就業に徹した10年間でした。無事故で働けたことが誇りです。

シルバーで多様の就業が楽しみであり、仲間との語らいがストレス解消になり健康の秘訣だと思います。



當山正信さん 玉城 70歳

60歳に入会した私も、早70歳、この10年間、元気で就業できたことが何よりうれしい。

シルバーの理念でもある共働・共助の精神で、気の合う仲間と活動できるので最高です。記念式典での表彰ありがとうございます。



仲里敏子さん 知念 74歳

表彰を受け、あらためて10年も頑張ったんだな、と実感しました。これほど頑張れるとは思わなかった。

半日の公園清掃は、気分も爽快になります。

盛大な記念式典での表彰は最高の気分。まだまだ仲間とともに頑張りたい

稲福政喜・幸子さん
ご夫妻 大里 (82歳・75歳)

設立10周年記念式典に私たち夫婦が揃って表彰され、ありがたく感謝いたします。

平成20年2月、設立と同時に主人がシルバー人材センターに入会し、楽しそうに働く姿に、2カ月遅れで私も入会しました。主人は30年ほど大工の仕事をやってきた経験から、シルバーでの就業は殆どが大工関係の仕事です。南城市の公園のベンチや学校の、靴箱など、修繕後、子どもたちが喜ぶ姿に幸せを感じています。

私も、公園や市の公共施設などの清掃をさせてもらい、気が付けば10年の歳月が過ぎていたのだと感無量です。

主人に「そろそろ年だから退会しようか」といったら、「シルバーに行くことが自分の生きがいだから、それを奪わないでほしい。」といわれ、反省しました。確かに私たち夫婦にとつては、最高の生きがい場所です。